

県立図書館関連

	タイトル	意見等
1	県立図書館の件	<p>県立図書館のある場所が不便すぎる。車がないと どうしようもない。徳島市内からのバス便は一日数本。JR牟岐線文化の森駅からは 徒歩30分以上で 安全に歩ける歩道は整備できていない。駅からのバスも自分が利用しようとした数年前は1日3本だった。今はどうだろうか？そもそも駅のホームと道路の間は32段の階段のみで接続、バリアフリーは論外。</p> <p>図書館（美術館なども）は 県民が、大人も子供も 気軽に、自由にアクセスできる場所にあって意味がある。なぜ こんな交通の不便な場所にあるのだろうか？</p> <p>徳島市役所と中央警察署の間（車両基地の建設予定地）に移設してはどうか？ 敷地に余裕があると思うので 徳島城跡との連携を図って 一部を史跡公園とし埋蔵文化財の展示施設も設ける。歴史博物館との連携もあると 書籍と実物の融合で 文化の香りが感じられる街になると思うが。</p> <p>単純に 空いている土地に施設を設けるという発想では それぞれがポツンとあるだけで公共施設相互の関係性や回遊性を確保できない。</p>
2	図書館の貸出利用について	<p>すべての図書館を在住・在学・在勤でなくても貸出利用できる開かれた図書館にしてほしい。県立図書館や市立図書館は、蔵書数が豊富だが吉野川の南岸にあり北岸地域に住んでいると距離的に利用しづらい。取り寄せて利用できます、ということではなく、各町の図書館の蔵書数は小規模であり、ふらっと入って出会える本やさっと借りられる本が少なく限られるのは、大げさかもしれないが、人生を左右するかもしれない知的財産を得る機会が減ってしまっているのと同じだと思う。子どもからお年寄りまで学びやすい環境に整備していただきたい。</p>
3	図書館の複写代金について	<p>先日、県立図書館に資料の郵送複写請求をしましたが、定額小為替による手数料送金を行う必要がありました。定額小為替による送金はトラブル防止のためと思いますが、ゆうちょ銀行の手数料が値上がりしたため、負担が増大し困っております。なぜ、手数料は遠方からの場合、銀行振り込みやキャッシュレス決済などによる納付ができないのでしょうか。古い制度は送金コストも高く負担をかけるものですので廃止すべきだと思います。</p>